



校長室だより

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史



学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R6,10,21 No,25

八代小ホームページ

環境学習教室に参加しました(5年)

5年生は環境学習教室に参加しました。当日は、熊本県環境センターの方にご来校いただき、熊本県の水環境について詳しく教えていただきました。後半には、水道水や洗剤を溶いた水、醤油を溶いた水などを用いて、どのくらい汚れているかを調べる実験(パックテスト)があり、子供たちは、日常生活の中で排出する水が、川や海の水質汚染に繋がっていることを知りました。

今回の学習を11月に実施予定の「水俣に学ぶ肥後っ子教室」につなげてほしい、また、日常生活に生かしてほしいと思います。



福祉体験教室に参加しました(4年)

4年生は、「総合的な学習の時間」の学習の一環で、福祉体験教室に参加しました。当日は、「八代市社会福祉協議会」の方々に来校していただき、福祉に係る講話や疑似体験の説明などをしていただきました。子供たちは、「高齢者疑似体験」や「視覚障がい者疑似体験」、「車椅子体験」を通して、その不便さや心理を理解したり、共感性を高めたり、思いやりの心を伸ばしたりしました。そして、自分たちにできることを一生懸命に考えていました。

この体験を、全ての人に対する思いやり(心のバリアフリー)につなげてほしいと思います。



科学発明工夫展にて特選に輝きました

先日行われた「第20回八代地区科学発明工夫展」において、本校の5年生の子供の研究物「植物に見られる数の不思議にせまろう!!」と、2年生の子供の研究物「1つのたねからいくつ花がさいたのかな?」が、見事に「特選」に輝きました。今後、この2人の研究物は、「熊本県科学研究物展示会(第84回科学展)」に出品されます。その他、3年生の子供の研究物が「入選」に輝きました。おめでとうございます。

今年度も夏休み中の自由研究として多くの子供が様々な研究に取り組み、理科の見方・考え方、問題の捉え方、処理の方法等について理解を深めました。



男女兼用の長ズボンを標準服に追加しました

この度、既存の標準服に、右の写真のような長ズボンを加えました。この主な目的は、「選択の自由が保障されることで、学校生活の不安を解消できる」「性別にとらわれず標準服を選べることで、固定観念にとられないスタイルを実現できる」ことです。

この長ズボンは、標準服扱いとしますので、(既存の標準服同様に)見学旅行や修学旅行、入学式、卒業式などの学校行事でも着用できます。

この新標準服(長ズボン)は、一日も早い導入を目指し、衣料品を取り扱われるお店の方と話し合いを重ねる中で、やっと実現したものです。これを機に、すべての子供が不安なく、学校生活を心の底から楽しんでほしいと願っています。

詳細は、17日(木)に配付しました紙媒体文書をご覧ください。なお、ご質問などありましたら、教頭もしくは担任へお伝えください。



学校ホームページも是非ご覧ください。インターネットで八代小学校 とご検索ください。